

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	福島支部	(2)記載者氏名:	武藤 伸彦	会員番号:	10462	事務局整理記入欄	福島-3
分水嶺区分	E299御霊櫃峠~E297額取山分岐	(3)山行日:	2004年 10月 16日	(4)天候:	曇り		

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

渡辺 千代蔵	3209	伊藤 義男	8976					
大友 繁	9369	武藤 伸彦	10462					
八巻 和男	6087	小林 正彦	12649					
逸見 征勝	6823							
計			7名		計			名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	御霊櫃峠→大将旗山→額取山→大将旗山→御霊櫃峠												
アプローチ:	福島市→土湯峠→猪苗代→湖南町→御霊櫃峠												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点E299	御霊櫃峠	山湯	140	11	55.5	37	25	58.9	878		9:20	A-1	
	△931	山湯	140	11	56.9	37	26	6.0	933		9:30	A-1	(8)、(9)
E298	△1056(大将旗山)	山湯	140	12	13.6	37	26	30.5	1,058	10:28	10:40	A-1	(9)
	△992	山湯	140	12	42.9	37	26	45.6	995	11:20	11:30	A-1	
分水嶺離別点E297	△1006(額取山分岐)	山湯	140	12	57.1	37	26	58.6	1,007	11:40	12:30	A-1	
歩行終了点	御霊櫃峠	山湯	140	11	55.5	37	25	58.9	878	15:05		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間25分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
E298	大将旗山	2	210°	良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

931mピークの北東側直下に、風神・雨神を祀った小さな祠がある。

(9)水および植生に関連した特記事項

931mピークと次の北東の岩稜との鞍部には、マツムシソウの小さな集落があった。
前記岩稜と大将旗山との間は、低木ながらブナ林が続く。
全コースにわたって登山道の両側に、低地の草であるオオバコが列をなして密生しているところが散見される。登山客の靴などに付いて種子が運ばれ、着生したものとみられる。

(10)その他の特記事項

額取山は、分水嶺からはずれているが、頂上からは西に磐梯山と猪苗代湖、東には郡山盆地が一望でき、その眺望はずばらしい。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
①額取山頂にて、前列左より渡辺、逸見、八巻 後列左より、小林、伊藤、大友
②額取山頂、猪苗代湖と磐梯山を望む

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



額取山頂にて、前列左より渡辺、逸見、八巻 後列左より、小林、伊藤、大友



額取山頂、猪苗代湖と磐梯山を望む